

令和3年度ふくしまサッカーチャレンジ塾事業業務委託仕様書

1 委託業務の目的

本委託業務は、学校等への指導者の継続的な派遣、一般向けスクールの開催及び選抜チームの強化支援等により県内サッカーの振興を通して、(公財)日本サッカー協会等の「DREAM福島アクションプラン」と相互連携しながら復興のシンボルである「Jヴィレッジ」を核とした地域活力の創出や、双葉地域を始めとする県内のサッカーを通じた地域振興や交流推進を図ることを目的とする。

2 委託業務の概要

- (1) 指導者派遣に関する事業
- (2) 一般向けサッカースクールの開催に関する事業
- (3) 県内選抜チーム等の強化支援等に関する事業

3 委託業務の内容

本業務の実施に当たっては、(公財)日本サッカー協会及び(一財)福島県サッカー協会と連携を図り、派遣指導者の確保や派遣先及び関係機関との調整を行うとともに、広く事業内容の周知、広報等を行うこと。

(1) 指導者派遣に関する事業

強豪校(チーム)の誕生を目指して、県内の学校(高等学校、中学校、小学校)やクラブチーム、トレセンその他地域のサッカー活動等に対し、1チーム等当たり複数回の指導者派遣を実施する。

受託者は、(一財)福島県サッカー協会ほか関係機関と調整の上、派遣候補先を決定し、履行期間中に延べ30回以上、うち5回以上は「Jヴィレッジ」を会場として実施すること。

(2) 一般向けサッカースクールの開催に関する事業

県内の主に小中学生を対象とする一般向けサッカースクール(50人程度/回)を開催する。

受託者は、参加者を県内から広く募り、履行期間中に3回以上、うち1回以上は「Jヴィレッジ」を会場として実施すること。

(3) 県内選抜チーム等の強化支援等に関する事業

(一財)福島県サッカー協会が実施する、県選抜チームや県内トレセン(以下「県選抜チーム等」という。)の活動に合わせ、同協会と連携し、主として「Jヴィレッジ」において県選抜チーム等の強化支援に資する次の取組を実施すること。

なお、具体的な実施内容は、企画提案者による自由提案とする。

ア 小学生の県選抜チーム等の交流を図る合同トレーニング、交流試合等

イ 高校生又は中学生の県選抜チーム等の強化育成を図るトレーニング、練習試合等

4 実施体制・業務主任等

- (1) 受託者は、本委託業務を迅速かつ円滑に履行するための実施体制を整えること。
- (2) 受託者は、本委託業務における主たる責任者を定め、県担当者との緊密な連絡と十分な打合せを行うこと。

5 委託料に含まれる経費

- (1) 人件費（謝金、旅費等）
- (2) 周知・広報費用
- (3) 消耗品・備品等購入費
- (4) 使用料・賃借料
- (5) 補助費（バス借上料、旅費等）
- (6) 事務経費
- (7) その他（事業実施に必要な上記以外の経費）

6 成果品

- (1) 実績報告書（正副本 1部ずつ）
- (2) その他、実績を報告するのに必要なデータ（画像等）

7 委託業務実施に係る留意事項

- (1) 疑義
受託者は、本仕様書において定めがなく、契約に関して疑義が生じた場合は、事前に県に協議を行うこと。
- (2) 契約締結後に速やかに提出するもの
 - ・着手届（様式1）
 - ・事業計画書（任意様式）
 - ・その他、県が業務の確認に必要と認める書類
- (3) 業務完了後に速やかに提出するもの
 - ・完了報告書（様式2）
 - ・実績報告書（様式3）
 - ・事業実施報告書（様式3-1、様式3-2）
 - ・その他、県が業務の確認に必要と認める書類

8 新型コロナウイルス感染症による契約内容の変更

新型コロナウイルス感染症の影響により、仕様書内容の実施が困難な場合、又は内容を縮小せざるを得ない場合、契約金額、契約内容等に変更が生じることがある。
変更内容については、県及び受託者双方で協議の上、定めることとする。